



株式会社 あらた

本社
〒135-0016
東京都江東区東陽6丁目3番2号 イースト21タワー
TEL 03-5635-2800 FAX 03-5635-2845

■北海道支社
■東北支社
■首都圏支社
■中部支社
■関西支社
■中四国支社
■九州支社

グループ会社
ジャベル(株)
ジャベルパートナーシップサービス(株)
ペットライブラリー(株)
モビィ(株)
株式会社チョイス・ジャパン
株式会社アマーケティング

(株)リビングあらた
(株)D-Neeコスメティックス
凱興泰(上海)貿易有限公司
JAPPELL (HONG KONG) Co.,LTD.
ARATA (THAILAND) Co.,LTD
SIAM ARATA Co.,LTD.
ARATA VIETNAM COMPANY LIMITED



物流 2024 年問題ってなにが問題なの??

最近よく目にする「物流 2024 年問題」。テレビのニュースや特集記事などで取り上げられることが多いため、なんとなく理解はしているけど…といった方が多いのではないのでしょうか。今回は「物流 2024 年問題」を中心に、物流業界の現状を解説できればと思います。

はじめに～自動車運送事業者における規制緩和の経緯と現在の置かれている状況について

我が国における自動車運送事業は、1990 年の規制緩和（免許制から許可制に変更）により参入障壁が低くなり、新規参入が相次ぎました。1990 年には約 4 万社あった事業者数は 2004 年には 1.5 倍の 6 万社を超えるほど急増しました。それと同時に運賃に関しても、それまでの認可運賃から届け出運賃に変更されたため、増加する事業者と不況による輸送貨物量の減少で、トラック運送業界は供給過剰な状態に陥り、深刻な運賃競争が展開されるようになりました。しかし、段階的に規制緩和が進み、2003 年には営業区域制の廃止など、一層の規制緩和が実施され、より直接的に需給関係が反映されるようになりました。さらに近年では E コマースの拡大などから宅配便輸送などが進展し、「小口化」「多頻度」などの業務体系はますます複雑化しています。

一般消費者へは大きな恩恵を受ける形となった規制緩和ですが、過当競争が続く運送業界で「低賃金」「長時間労働」などの労働環境が定着してしまい、若者の敬遠や従業員の高齢化といった労働力不足が深刻な状況となっています。

「物流 2024 年問題」ってなに？

「物流 2024 年問題」とは、2018 年に制定された労働法の改正を行うための法律である『働き方改革関連法』などにより影響を受け発生する問題の総称です。この法律は 2019 年 4 月より施行されており、多くの業界ではすでに働き方改革が行われていますが、その中でも物流業界にとって影響が大きいのは「労働時間の上限規制」と言われています。

今回の改正によって、法律上の時間外労働の上限は原則として〈月 45 時間・年 360 時間〉となり、臨時的な特別の事情がない限りこれを超えることはできません。ただし自動車運送業務に関しては、特別条項付き 36 協定を締結する場合は時間外労働の上限が〈年 960 時間〉となっており、また適用が 5 年間猶予されていました。この猶予期間が終了し、2024 年 4 月より適用が開始される予定です。また同時に自動車運転者における『改善基準告示』も改正されます。

『改善基準告示』とは、1989 年に策定され、1997 年に見直しが行われた「自動車運転者の労働時間等の改善のための基準」（厚生労働大臣告示）です。今回の『働き方改革関連法』を踏まえ、この告示が再び改正されます。この告示ではトラック／バス／タクシーの運転者向けに、労働時間等の労働条件の向上を図るため、拘束時間の上限や休息期間について基準が設けられています。今回の改正では、ドライバーの拘束時間の上限が短縮され、また勤務と次の勤務の間に必要な休息期間が延長されます。

これらの改正により、2024 年 4 月以降、特に長距離輸送を行うトラックドライバーはこれまで通りの業務が難しくなる可能性があり、その結果、運べる荷物の量が減少する事に繋がります。自動車運送事業者は、以前と同じ量の荷物を運ぶためには、新たにドライバーを採用するなどの対策が必要ですが、既に人手不足が深刻な現状において、この課題はかなりのハードルを伴うでしょう。同時に、トラックドライバーとしては労働時間や残業が制約されることで、収入が減る可能性があるため、離職を考えるドライバーも増えるかもしれません。

以上より「物流 2024 年問題」を分かり易く説明すると、トラックドライバーの労働条件の向上を図るために施行される法律などにより、輸送能力が不足し「荷物が運べなくなる」可能性が懸念されている、という事となります。今後、具体的な対策を講じない場合、2024 年度には輸送能力が約 14% 不足すると

試算されており、更にドライバー数の減少も考慮すると、2030 年度には輸送能力が約 34% 不足する可能性が指摘されています。

オリックス自動車の「物流 2024 年問題」に向けた取組み

オリックス自動車では「物流 2024 年問題」への対応策の 1 つとして、物流効率化を図るためのウイングコンテナ「スイッチボディ※」を開発し、昨年から実証実験を実施しています（※ 40ft コンテナトレーラーに搭載可能な ISO 規格のウイング式鮮度維持コンテナ）。2022 年 11 月～ 2023 年 3 月まで実施した九州－関東や東海－北海道における青果輸送の実証実験では、海運モーダルシフトにより CO2 排出量 69.9% 削減やドライバー拘束時間 85.2% 削減、荷卸し時間 80% 短縮などの成果が挙げられています。

さいごに

働き方改革関連法案や改正改善基準告示などにおいては、「働き過ぎ」を防

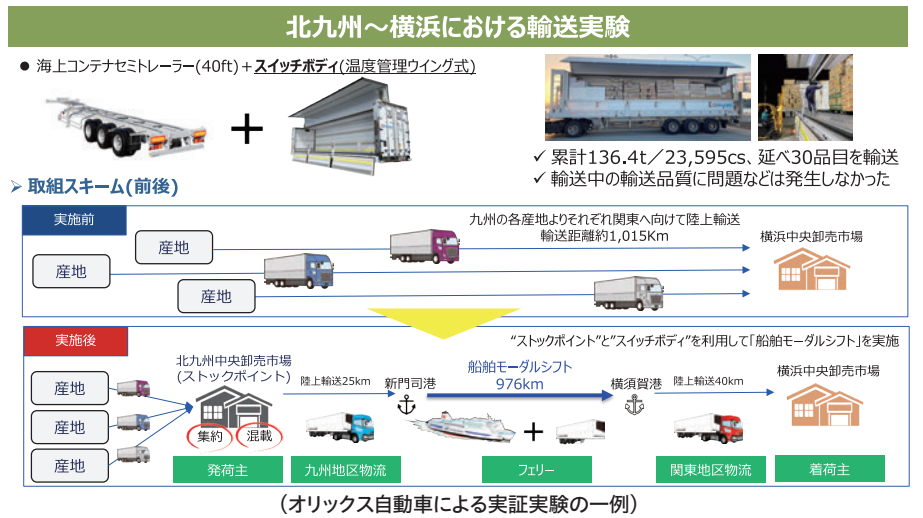


オリックス自動車
株式会社
リース営業本部 事業統括部
新規事業開発担当
ゼネラルマネジャー

いちかわ だい き
市川 大輝 様

ぎながら「ワーク・ライフ・バランス」を実現することを目指しており、労働環境の改善につながるきっかけになるのではないかと思います。

しかしながら、長年の慣習を変更したり更なる効率化を図ったりすることは、小規模事業主が多数を占める運送業界だけの努力では解決が難しい状況です。「荷物が運べなくなる」状況を回避するためには、荷待ち時間の削減や標準パレットの活用による作業削減、荷役分離の徹底など、荷主の積極的な関与による取引環境の改善や、輸送コストの上昇やリードタイムの延長に対する消費者の理解など、社会全体での取り組みが必要となるのではないのでしょうか。



トラックの「改善基準告示」見直しのポイント

長時間労働・過重労働の実態にある自動車運転者の健康確保等の観点から、見直しを行うもの。

	現行	見直し後
1年の拘束時間	3,516 時間	原則: 3,300 時間
1か月の拘束時間	原則: 293 時間 最大: 320 時間	原則: 284 時間 最大: 310 時間 (1年の拘束時間が3,400時間を超えない範囲で年6回まで) ※ 284時間を超える月が3か月を超えて連続しないこと。 ※ 月の時間外・休日労働が 100時間未満となるよう努める。
1日の休息期間	継続 8 時間	継続11時間を基本とし、9時間下限 ※ 長距離・泊付きの運行の場合は、運行を早く切り上げ、まとまった休息を取れるよう例外を規定。

<https://driver-roudou-jikan.mhlw.go.jp/truck/notice> (厚生労働省資料)

こんにちは

あらたん



愛知県名古屋港区当知2丁目
ユニー株式会社
アピタ港店 変身共和国
ショップマスター
しんぶく さき
新福 沙希さん



Q お店で心掛けていること

A. お客様が楽しめる空間作りに心がけています。メイク用品だけではなく、様々なカテゴリー商品の品揃えを定期的に見直し、いつ来てもワクワクして頂ける様お客様が楽しめる空間作りに心掛けています。

Q 行きたい場所は何処ですか？

A. ハワイ！パカンスしたいから！小さい頃からの憧れです♡

Q お好きな食べ物は何ですか？

A. ユッケ！なんか好き♡♡焼肉屋さんに行くと必ず食べます！

第23回 JAPANドラッグストアショー ― 出展のご報告

2023年8月18日(金)～20日(日)、第23回JAPANドラッグストアショーに出展いたしました。
累計来場者数は58,872名! 当社ブースにお越しいただいた皆様、ご来場ありがとうございました。



彩りをテーマにスタイリッシュでカラフルなブースで
ご来場者の皆様をお出迎え!
トレンド感のある商品の陳列、ステージやブース内での
体験イベントもあり、大盛況でした。

実行委員会特別賞
を受賞!

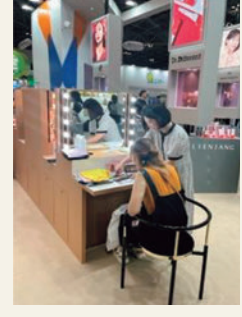
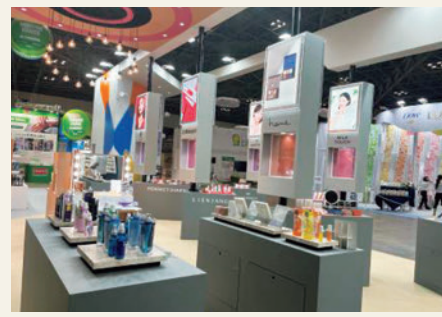
約 700 アイテムを展示、新規ブランドや
話題の商品をご案内。
TBS テレビ「プチブランチ」より取材を
受けおおすすめ商品をご紹介させていただきました。



―ステージではメーカー様によるブランド紹介やプロ
のメイクアップアーティストの実演を実施
話題の中国コスメを使用した
メイクにみんな興味深々!

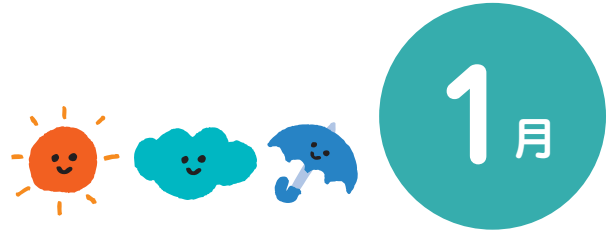


― 3650 アイライナーのメイク体験やパーソナルカ
ラー診断、ネイルチップ体験などイベントも多数!
多くのお客様にブランドの良さをアピールしました



イベントカレンダー

EVENT CALENDAR



	1週	2週	3週	4週	5週
	1/1～7	1/8～14	1/15～21	1/22～28	1/29～31
行事・歳時	1日 元日 2日 初売り 3日 腫の日 4日 みたらしだんごの日 5日 いちごの日 6日 小寒 ケーキの日 七草の日	8日 成人の日 イヤホンの日 9日 風邪の日 10日 さんま寿司の日 11日 鏡開き 12日 スキーの日 13日 ピース記念日 14日 飾納・松納	15日 小正月 16日 禁酒の日 17日 おむすびの日 18日 いい鼻の日 19日 空気清浄機の日 20日 海外団体旅行の日 21日 料理番組の日	22日 カレーの日 23日 花粉対策の日 24日 ゴールドラッシュの日 25日 ホットケーキの日 26日 土用の丑の日 コラーゲンの日 27日 国旗制定記念日 28日 衣類乾燥機の日	29日 人口調査記念日 30日 おからのお菓子の日 31日 焼ビーフンの日
生活行事	初売り・福袋			バレンタインデー	
	冬休み 成人式			節分	
生活リズム	大学入学共通テスト(1/13・1/14)				
	正月・帰省・新年の挨拶			一年で一番寒い時期	
	寒気・暖房による肌・髪乾燥／ウィンタースポーツシーズン／風邪の流行・インフルエンザ				

日用雑貨

- ・使い捨てカイロ 332.1%
- ・肩こり、腰痛ケア用品、用具 169.3%
- ・体温計 140.6%
- ・入浴剤 135.7%
- ・靴墨、靴用クリーム 126.8%
- ・マスク 121.8%
- ・目、鼻、耳ケア用品、用具 118.5%
- ・口中清涼剤 118.4%
- ・ハンドソープ 118.0%
- ・ヘルスメーター 116.4%
- ・救急絆創膏 116.0%
- ・畳、カーベットクリーナー 115.8%
- ・血圧計 113.6%
- ・ライト系洗剤 110.4%
- ・ウェットティッシュ 105.2%
- ・避妊用品 104.6%
- ・台所用除菌、消臭剤 103.7%
- ・ティッシュペーパー 103.6%
- ・サポーター 102.6%
- ・廃油処理剤 102.0%
- ・衣料用処理剤 101.8%
- ・トイレットペーパー 101.0%
- ・授乳用品、用具 100.8%
- ・ベビー用衛生用品、用具 100.7%

化粧品

- ・ハンドクリーム 178.4%
- ・リップクリーム 136.0%
- ・ボディローション、クリーム 134.8%
- ・レッグ、フットケア 131.6%
- ・男性用メイクアップ 122.7%
- ・男性用スキンケア、ミルク 118.8%
- ・ボディ化粧用品 115.0%
- ・女性用ヘアトニック 113.9%
- ・マスカラ 104.3%
- ・コロソ 104.0%
- ・フェイススクリーム 102.7%
- ・香水 102.6%
- ・アイカラー 100.9%
- ・男性白髪用カラーリング剤 100.7%
- ・ヘア化粧用品 100.6%
- ・ネイル化粧用品 100.3%
- ・マッサージ、コールドクリーム 100.2%

家庭用品

- ・かいろう、湯たんぽ 288.9%
- ・銅、釜類 154.0%
- ・カセットコンロ 140.9%
- ・やかん類 136.7%
- ・徳利、盃 135.2%
- ・缶切り、栓抜き類 134.7%
- ・シート類 126.6%
- ・土瓶、鉄瓶 126.4%
- ・碗 123.9%
- ・湯呑、急須 122.5%
- ・トイレ用品 121.3%
- ・製菓用品 119.9%
- ・鉢、鉢 118.5%
- ・家庭用手袋 117.4%
- ・洗濯用品 117.4%
- ・リビング用テープ類 117.0%
- ・フライパン類 116.2%
- ・洗面用品 114.8%
- ・調理器物 113.7%
- ・ペーパーフィルター 111.8%
- ・喫煙用具 110.0%
- ・ナイフ、フォーク、スプーン 109.8%
- ・ハンガーボード、フック 109.0%
- ・コップ、グラス 108.2%
- ・ライター 107.9%
- ・モップ、雑巾 107.8%
- ・アルミホイル 105.2%
- ・マッチ 103.4%
- ・箸 101.8%

SNSで話題になりやすいテーマ

- 冷え、冷え性、寒波 ● 不眠、睡眠 ● 静電気
- 入居準備(住居用洗剤) ● 住居の汚れ、排水口のつまり
- 休日の掃除 ● 冬服の洗濯 ● 入浴

SNSで話題になりやすいテーマ

- 乾燥(顔・体・髪・手・足)、保湿 ● 静電気
- 飲み会、新年会 ● 花粉症による肌荒れ対策

SNSで話題になりやすいテーマ

- 冬服の洗濯、干し方 ● 手の乾燥(炊事手袋)
- 入居準備、新生活(掃除・収納) ● 冬服の洗濯

※季節指数は2022年の指数です